



「移行支援」 ～「環境を整える」ということ～

あきた病院の療育指導室の取組によるエピソードです。

卒業生のAさんの日中活動へ、学校時代に係活動として行っていた、日めくりカレンダーをめくる活動を役割として取り入れました。
毎日意欲的に取り組み、車いすでの自力移動が活発になる様子が見られました。

素敵なエピソードだな、と思いました。活動への動機付けを図る上で、環境を整えることの大切さを教えてください。同時に、卒業後の豊かな生活に向けて、どのように病院と連携をしていけばよいか、ということも深く考えさせられました。

児童生徒が在学中に、意欲的に取り組んだ活動や、できるようになったことが多くあります。これらを卒業後の生活の中でどのように生かしていくか、という視点での移行支援が必要だと感じました。

現在、卒業生の元担任等が病院に出向きながら行う「卒業生支援」（本コーナー#2参照）を行っています。加えて「環境を引き継ぐ」ことを視点とした移行支援についても検討し、病院と連携を図りながら進めていきたいと思えます。



【儀式的行事の一コマ ～療育指導室の保育士さんが参観してくれました～】